

回想法の夕一劇・8月号

平成25年 8月 1日発行
発行 龍ヶ崎市回想法センター
龍ヶ崎市平台5-9-7
電話・FAX 0297-65-4443
e-meil pia-kaiso@etude.ocn.ne.jp
h p www16.ocn.ne.jp/~piakaiso

熱中症にご注意ください

呆けない秘訣

年を取ると外に出なくても用が足り、なんとなく家にいて一日が終わってしまう、呆け老人入門といったところでしょうか？。そこでこんな話を聞きました。「教養」と「教育」が呆け予防になると。「教養」は「今日用がある」、「教育」は「今日行くところがある」と解釈することが味噌で、何も用事がなく、出かけることなく一日テレビを相手にとろとろと、うたた寝ばかりでは頭も張り合いがなく呆ける原因になると。

そこで、頭であれこれ考えないで身近なところで、「無理なく」できることを見つけて行動を起こしてみませんか？そして、まずはそれを3日続けてください。3日続けられたら、それを3週間続けてみてください。そして、3ヶ月続けてみてください。石の上にも3年のことわざがあるように、自然と体が動くようになります。焦らず・慌てず・諦めずに、無理なく・負担なく出来ることを見つけて、楽しく、笑いと・活気と・前向きな気持ちを道連れに元気に呆け予防をして過ごしたいものです。

名前気に入っていますか

あるところの調査によると、大方の人が自分の名前が気に入っていると答えています。また、自分の名前が気に入らないと答えている人も、改名することは望んでいないようです。

私の名前は「愛子」です。字画が多く書きづらいこと、「愛ちゃんは太郎の嫁になる」と子供の頃歌われた流行もあり大嫌いな名前でした。桜が満開だった4月6日に生まれた娘に父は「桜の花のように誰からも愛される子になってほしい」と名付けたようですが、親の気持ちを理解できたのは私が子を持つ親になってからのことです。

「これなんて読むの？」と頭を傾げたくなるような名前も見受けられますが、いつの時代も親は子の将来を見据えて字画や運勢、本、親や先祖の名前から、響き、外国でも通用する発音など等、時代の流れを読み取り精一杯の愛情をこめて名付けるのですよね。

名前は、突き詰めれば記号にすぎないはずですが、人のそれに限ってそう冷ややかには割り切れないし、自分が本来名乗るべきだった、ふさわしい名前を探したくなるものでもあるようです。



命名太郎

8月の予定

*歴史民俗資料館 *

開催時間は、13時30分～15時30分

回想ガイド活動 6日(火) 16日(金)

20日(火)

昔の遊び体験教室 24日(土)

龍ヶ崎市役所 地下食堂

開催時間は、14時～16時

おしゃべりサロン 26日(月)